

# Airmys エアミス

非実在 探偵小説研究会

5

バリバリくんタス味は  
やっぱり微妙やな...



エアミステリ研究会

# 非実在探偵小説研究会 5号 目次

## 企画

企画1 リレー小説 美少女探偵 麻里邑麻里子

アジサイ・スレイド(佐倉丸春、筑地朱恵、永峰八尋、日若郁子、

二成真司、皐月あざみ)……………1

「美少女探偵 麻里邑麻里子」執筆陣によるネタバレ対談……………70

「美少女探偵 麻里邑麻里子」解決編私はこう予想した……………77

企画2 二〇二二年度エアミス研ミステリランキング……………113

## 読み切り短編

探偵ラヂオ……………佐倉丸春……………87

『トリック館事件』の顛末……………麻里邑主人……………96

『マスターアップ』……………光田寿……………117

盗まれた館……………根倉野蜜柑……………143

(漫画)推理強制探偵『伊太子ちゃん』……………横濱マリア……………112

表紙・扉ページイラスト、本文見取り図

ウスタアヤ

# 美少女探偵 麻里邑麻里子 アジサイ・スレイド

act. 1

「うわ、外あつついねー。麻里子お姉さま」

生徒玄関を一步出ると、まぶしい夏の日差しが容赦なく照りつけてきた。ぼくは思わず制服のリボンをひっぱってゆるめた。

「お行儀が悪いわね、酔っぱらいのサラリーマンみたい」  
隣で麻里子お姉さまが、涼やかな声を立てて笑った。

夏服の白い袖口からほつそりとした腕をのぞかせる彼女は、汗ひとつかいていない。ぼくは口をとがらせた。

「だって暑いんだもん」

「そうね。寮の冷蔵庫にとっておきのアイスがあるから、戻ったら食べましょう」

お姉さまがそう言って、にっこりと微笑む。

「やったあ！ すっごい楽しい」

「バリバリ君全種類あるから、春の好きな味、選んでいわよ」

お姉さまに名前を呼び捨てにされて、内心テンションが上がった。「春」だって。

思わず歩調が軽くなる。夏休み中の校内は、人影もほとんどない。ぼくと麻里子お姉さまは今まで、誰もいない教室で、夏季休暇明けに行われるプラクティカルレポートの打ち合わせをしていた。

重厚な煉瓦造りの校舎は、夏でもひんやりと涼しい。それに比べて一步中庭に出ると、セミの声とむせかえるような緑の香りに圧倒される。

ぼくたちの通う聖オルテンシア女学院は、人里離れた山間の地に建つ、全寮制のミッション系スクールだ。いわゆるお嬢様学校ってやつ。ただ、それは表向きの顔に過ぎない。

ぼくはブラクティカルレポートのパートナーである麻里子お姉さまと、足取りも軽く中庭を横切った。シヨートヘアの似合う、すらりとした長身のお姉さまは、きりつとした美貌と竹を割ったような性格も相まって、クラスの憧れの的。そんな彼女と協力して課題に臨めるなんて、楽しくてしょうがない。

聖オルテンシア女学院の校舎から学生寮までは、広い中庭を通って徒歩五分つとこだ。

学校の中庭には、巨大な時計塔がそびえ建っていた。

学院のシンボルとも言える建造物だ。その一階は図書館、二階は温フサバトリ室リになつている。

学生寮は『寮』などという呼び名は似つかわしくない、クラシックホテルのような瀟洒な建物。そのエントランス前では、女神をかたどった聖オルテンシアの等身大の像が生徒たちを出迎える。

ぼくが麻里子お姉さまと肩を並べ、花が咲き乱れる中庭をうきうきと歩いていた、そのとき。

二人の他愛もない会話は突然破られた。

「キャアアアア！」

耳を突き刺す少女の悲鳴。

ガラスをびりびりと震わせるような周波数だ。

けだるい夏の空気を一瞬に引き裂くような。近い場所からだ。

「時計塔の方だわ！」

お姉さまの顔にさつと緊張が走る。

制服のスカートをはひるがえし、彼女は駆け出した。一瞬の躊躇もない。ぼくも無言で後に続いた。

——聖オルテンシア女学院。深い森に囲まれ、現実社会から隔離された亜空間。

校舎は煉瓦造りの洋館、中庭には色とりどりの花が咲き乱れ、その中央に学び舎のシンボルである時計塔がそびえ建つ。

由緒正しい全寮制女子高等学校。それはこの学校の、世を忍ぶ仮の姿。

——本来は、女生徒ばかりを集めた、エリート探偵および諜報員を養成する特殊学校なのだ。毎年全国から良家の子女や、訳ありな少女たちが連綿れんめんと入学してくる。中には、そう……ぼくみたいに特別なケースもある。どう特別かって？ そのうちわかるだろう。

ここでぼくたち生徒は、語学や国際儀礼プロトコルといった一般教養以外に、各種探偵術から犯罪心理学、法医学、果てはハニートラップの効果的な仕掛け方までみっちりと教育される。

卒業後の進路は、上流家庭や官公庁、会社組織に潜り込んで行こうと謀報活動、企業スパイ——優雅な淑女の仮面をまとい、現代のくの一兼女探偵として活躍する、聖オテルンシア女学院OGの需要は、権謀けんぼううずまく上流階級や大企業で尽きることはない。

夏休み明けに行われるブラクティカルレポートは、ぼくたちが学習の成果を披露する場だ。生徒は二人一組となり、割り当てられた『探偵』『詐欺師』『スパイ』『暗殺者』『共犯者』『被害者』といった役割を演じ、ライバルと対決しなくてはならない。どの役割に当たるかは本番まで未知数だ。

だからぼくと麻里子お姉さまは綿密に計画を立てていた。

暗殺者役ならばどのような殺人方法を演出するか？

被害者ならばいかにして犯人に不利な証拠を残し、告発するか？

探偵役に選ばれたのなら、それこそ今まで学んだ内容

の総合力が試される。広い範囲のシミュレーションが必須だ。

それだけでは足りない。学校側は生徒の裏について、『被害者兼犯人』といった複雑な役割を指定してくる可能性もある。ありとあらゆるシチュエーションを考慮しておく必要があった。そう、ブラクティカルレポートは定期考査にして、あらゆる可能性を秘めた不意打ちの試験でもある。

だから今。

突然中庭に響いた悲鳴にも、麻里子お姉さまは動じなかった。我々はこうした状況に対する行動を、常日頃訓練されている。

中庭の中央にそびえ建つ時計塔。

その陰に、黒いかたまりがうずくまっていた。腰まで届く黒髪に、紺色の制服。黒いタイツ。さきほどの悲鳴の主だ。

**続きは「非実在探偵小説研究会5号」でお楽しみ下さい。**

## 企画2 2012年度エアミス研ミステリランキング

エアミス研研究会が選んだ2012年度のミステリランキングです。2011年9月～2012年10月の間に発売された国内ミステリ新刊書を対象としています。投票者が選んだ5作品を1位：5点、2位：4点…5位：1点として集計しました。

【1位 61点】

三津田信三『幽女の如き怨むもの』

【2位 54点】 法月綸太郎『キングを探せ』

【3位 34点】 長沢樹『夏服パースペクティブ』  
西澤保彦『幻想即興曲 響季姉妹探偵 ショパン篇』  
大山誠一郎『密室蒐集家』

【6位 27点】 綾辻行人『奇面館の殺人』

【7位 20点】 似鳥鶏『いわゆる天使の文化祭』

【8位 17点】 野崎まど『2』  
山田正紀『ファイナル・オペラ』

【10位 14点】 天祢涼『葬式組曲』

【11位 12点】 乾くるみ『嫉妬事件』／北山猛邦『猫柳十一弦の後悔 不可能犯罪定数』

【13位 11点】 石持浅海『彼女が追ってくる』／初野晴『カマラとアマラの丘』

【15位 10点】 皆川博子『双頭のバビロン』／友桐夏『星を撃ち落とす』

【17位 7点】 芦辺拓『スチームオペラ』／青崎有吾『体育館の殺人』／小島正樹『綺譚の島』／東川篤哉『謎解きはディナーのあとで2』

【21位 6点】 市井豊『聴き屋の芸術学部祭』／玩具堂『子ひつじは迷わない うつつひつじが4ひき』／黒田研二『さよならファントム』／島田荘司『アルカトラス幻想』／詠坂雄二『インサート・コイン（ズ）』

【26位 5点】 石持浅海『玩具店の英雄』／田代裕彦『修羅場な俺と乙女禁猟区3』／宮内悠介『盤上の夜』

【29位 4点】 杉井光『生徒会探偵キリカ2』／竹本健治『かくも水深き不在』／中維『探偵失格 愛ト謂ウ病悪ノ罹患、故ニ我々八人ヲ殺ス』／東川篤哉『魔法使いは完全犯罪の夢を見るか？』／深木章子『更衣月家の一族』／横山秀夫『64』

【35位 3点】 芦辺拓『大公女殿下に捧げる密室』／有栖川有栖『江神二郎の洞察』／江波光則『ペイルライダー』／奥泉光『黄色い水着の謎』／玩具堂『子ひつじは迷わない 騒ぐひつじが5ひき』／倉阪鬼一郎『不可能楽園〈蒼色館〉』／知念実希人『誰がための刃 レゾンデートル』／藤間千歳『スワロウテイル序章／人工処女受胎』／似鳥鶏『午後からはワニ日和』／初野晴『千年ジュリエット』／道端さっと『明智少年のこじつけ1』／森畠磨『黒猫の接吻あるいは最終講義』／山形石雄『六花の勇者2』



【48位 2点】 大樹連司『おまえは私の聖剣です。』／小島正樹『祟り火の一族』／七河迦南『空耳の森』／東川篤哉『中途半端な密室』／東野圭吾『虚像の道化師』／法条遥『リライト』／三上延『ビブリア古書堂の事件手帳3』／道端さっと『明智少年のこじつけ3』

【56位 1点】 愛川晶『ヘルたん』／伊藤計劃×円城塔『屍者の帝国』／入間人間『昨日は彼女も恋してた』『明日も彼女は恋をする』（※上下巻扱い）／鎌池和馬『インテリビレッジの座敷童』／河合莞爾『デッドマン』／津原泰

水『猫の眼時計』／法坂一広『弁護士探偵物語 天使の分け前』／松岡圭祐『万能鑑定士Qの推理劇 1』／マナベスグル『ダウトコール』／村田治『名探偵は推理しない3』

2013年度ランキングもお楽しみに！

---

<参考・作家別得票数集計結果> 投票順位に関わらず1作1点として集計

- 【1位 16点】 三津田信三
- 【2位 14点】 法月綸太郎
- 【3位 11点】 大山誠一郎／綾辻行人
- 【5位 10点】 長沢樹／西澤保彦
- 【7位 7点】 似鳥鶏／初野晴
- 【9位 6点】 野崎まど／東川篤哉
- 【11位 5点】 天祢涼
- 【12位 4点】 芦辺拓／石持浅海／乾くるみ／山田正紀
- 【16位 3点】 青崎有吾／玩具堂／北山猛邦／黒田研二／小島正樹／島田荘司／友桐夏
- 【23位 2点】 市井豊／法条遥／道端さっと／皆川博子／山形石雄／詠坂雄二
- 【29位 1点】 愛川晶／有栖川有栖／伊藤計劃×円城塔／入間人間／江波光則／大樹連司／奥泉光／鎌池和馬／河合莞爾／倉阪鬼一郎／杉井光／竹本健治／田代裕彦／知念実希人／中維／津原泰水／藤間千歳／七河迦南／法坂一広／東野圭吾／三上延／深木章子／マナベスグル／松岡圭祐／宮内悠介／村田治／森晶麿／横山秀夫

# 2012年度エロミス研ランキング

対象期間、集計方法はミステリランキングと同様です。“エロミス”の評価基準としては『どれだけ自分がそのシチュエーションに興奮したか』です。早い話、恥も外聞もかなぐり捨てて、思う存分自分の性癖をさらけ出した赤裸々ランキングとなっております（爆）

- 【1位 39点】 三津田信三『幽女の如き怨むもの』
- 【2位 34点】 乾くるみ『嫉妬事件』
- 【3位 29点】 長沢樹『夏服パースペクティヴ』
- 【4位 22点】 相沢沙呼『マツリカ・マジョルカ』
- 【5位 7点】 水沢あきと『彼女と僕の伝奇的学問』
- 【6位 6点】 七河迦南『空耳の森』／石持浅海『彼女が追ってくる』
- 【8位 5点】 小島正樹『綺譚の島』／田代裕彦『修羅場な俺と乙女禁猟区3』／西澤保彦『幻想即興曲 響季姉妹探偵 ショパン篇』／深水黎一郎『言霊たちの夜』
- 【12位 4点】 菅原和也『さあ、地獄へ堕ちよう』／中維『探偵失格 愛ト謂ウ病患ノ罹患、故ニ我々八人ヲ殺ス』
- 【14位 3点】 石持浅海『トラップ・ハウス』／大坂翠『円周率殺人事件』／館山緑『子爵探偵 甘い口づけは謎解きのあとで』／宮内悠介『盤上の夜』／森田陽一『双子と幼なじみの四人殺し2』／山本弘『名被害者・一条（仮名）の事件簿』
- 【20位 2点】 杉井光『生徒会探偵キリカ2』／西澤保彦『モラトリアム・シアター produced by 腕貴探偵』／法条遥『地獄の門』／森深紅『アクエリアム』
- 【24位 1点】 伊都工平『犯人は夜須礼ありす』／中山七里『静おばあちゃんにおまかせ』

投票へご協力ありがとうございました。



---

## 非実在探偵小説研究会 ～Airmys～ 5号

発行日 2013年4月28日  
発行 エアミステリ研究会  
連絡先 [airmysdj@gmail.com](mailto:airmysdj@gmail.com)  
<http://www43.atwiki.jp/airmys-dj/>  
価格 650円  
印刷所 株式会社ポプルス

### Special Thanks

編集作業をお手伝いして下さったエアミス研有志メンバー

©2013 エアミステリ研究会 作品の著作権は各著作者に帰属しています